

校長室だより

岸和田市立浜小学校 校長：山崎 洋

No. 66 R7(2025)/10/09

「明日も笑顔！ 未来も笑顔!! ～つなげよう“信頼”～」

☆がんばれ、教育実習生！

万博遠足が終わったと思っていたら、もう来週末には運動会です。この校長室だよりを打ち込む校長室にも、応援の練習をする子どもたちの声が聞こえてきます。

さて、10/1より、本校に教育実習生がやってきました。「教育実習」とは、教職に就くための勉強を積み重ねてきた「先生のタマゴ」の若者が、実際に学校に飛び込んで、先生や子どもたちとともに生活し、授業したり一緒に遊んだりする中で、現場でしか学べない実践を体験する勉強の機会です。この教育実習を経験しないことには、先生の免許を取ることができません。運転免許の路上教習のようなものといえбайいでしょうか。特に昨今は、学生の教職希望離れが問題となっていることもあるので、こんな殊勝な若者は、心より応援したくなります。

教育実習に来る若者のほとんどは子ども好きです。子どもたちも、普段は接することのない若いお兄さんお姉さんが、一緒に遊んだり勉強を教えてくれたりするわけですから、それはそれは大喜びです。

教育実習生には、「指導教官」というお世話役がつきます。通常は、実習生が学ぶ学級の担任の先生が、それを務めます。この指導教官というお仕事、実はとても大変です。普段から通常の業務が山積みであるにもかかわらず、その上に（通常の業務が一つも減ることもなく）、教育実習生のお世話の仕事が乗っかってくるのです。それを知ったうえで引き受けてくれる心意気に、校長としては感謝しかありません。

教育実習についてさらにお話を…と思っていたところで、紙幅が尽きてしまいました。また次号で続きを。でも次号は運動会関連か？